



だい しおいり 大すき汐入

12月号

えがお 笑顔

ふくこうちよう まつもと まり
副校長 松本 真理

「スマイリー。」

この言葉が、子どもたちの中に浸透しているなど思ったのは、1,2年生の遠足で記念写真を撮った時のことです。

梅宮先生が「しおいりー。」と笑顔を引き出そうとした時に、子どもたちの方から「スマイリー。」という言葉が出たのです。学校で大切にしている言葉を、とっさの時に思い出すことに、嬉しさを覚えました。



話は変わりますが、12月4日から人権週間です。(本校では5日から)これは、元々1948年12月10日に国際連合の会議で世界人権宣言が出されたことからきています。本校では人権を尊重し、連帯と協調を身に付けた、思いやりのある子を育てたいと考えています。今年度汐入小学校では、児童実行委員会と集会委員会を中心として、世界のあいさつビンゴをする集会を行いました。「Bom dia(ボンジーア)」「Hola(オーラ)」「你好(ニーハオ)」など多くの国のあいさつが飛び交う姿が見られました。短い時間ではありますが、楽しそうに話す子どもたちの様子に有意義な時をもてたのだと感じました。子どもたちには、日本に暮らしていて日常的に世界に接することができることは、とても恵まれた環境であることに気づいてほしいです。そして、子どもたちがたくさんの人と接することによって、当たり前で自然に他の人のことを考え、認めることができる人になってほしいのです。



この期間、メディアセンターにもコーナーが設けられ、人権関係の本が置かれています。一人でも多くの子どもたちが本を読み、人権について身近なこととして考えられるように学校でも工夫しています。「スマイリーしおいりー」の合言葉のように、みんなが笑顔になるために、私たち職員も考え、努力していきます。

地域のみなさま、保護者のみなさま、子どもたちの笑顔のために引き続き温かいご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。